

2026年9月3日
京都鉄道博物館

10月開催のイベントのお知らせ

車両解説セミナー「クハ489形1号車」

10月のワークショップは、製造から55年を迎えるクハ489形1号車の車両解説セミナーを行います。20分間の座学の後、車内をご見学いただきます♪

【開催日】 10月17日(土)・18日(日)

【開催時刻】 ①11:00 ②14:00 ③15:30 ※所要時間各回約30分

【開催場所】 本館1F クハ489形1号車

【参加料】 無料 ※要入館料

【参加方法】 各回、開催時刻の30分前より開催場所で整理券を配布
※定員に達し次第、受付を終了します。

【定員】 各回24名

※「京都鉄道博物館 ワークショップスタンプカード」対象です。



▲クハ489形1号車

<2026年度下期「ワークショップ」開催予定>

開催日	テーマ	内容
10月17日(土)・18日(日)	車両解説セミナー 「クハ489形1号車」	製造から55年を迎える「クハ489形1号車」について学ぼう
11月21日(土)・22日(日)	企画展関連のワークショップを計画中♪	
12月19日(土)・20日(日)	子ども向けワークショップ 「ブロックトレイン」	ブロックを使って、コンテナを組み立てよう♪
2027年1月16日(土)・17日(日)	車両解説セミナー 「500系新幹線電車521形1号車」	2027年1月に定期運転を終了する500系新幹線について学ぼう
2月20日(土)・21日(日)	展示品解説セミナーを計画中♪	
3月6日(土)・7日(日)	車両解説セミナーを計画中♪	

※上記は予定であり、変更する可能性があります。詳細は決定次第、お知らせします。

特別な車両公開「クハネ581形35号車」

当館では週末を中心に、展示車両の車内を公開しています。

10月に公開する車両は1968(昭和43)年に製造された「クハネ581形35号車」です。昼は座席車、夜は寝台車になる世界初の昼夜両用電車として開発されました。午前はスタッフの簡単な解説付き、午後は自由見学です。是非この機会にご見学ください。

【開催日】 土曜日・日曜日・祝日

【開催場所】 本館1F クハネ581形35号車

<解説付き>

【開催時刻】 ①10:30 ②11:00 ③11:30 ※所要時間各回約20分

※先着順、開催時刻までに**本館1F クハ489形1号車前へ**お越しください。

※「解説付き」は各回定員(20名)に達し次第、受付を終了します。

※車両解説の開催中は、参加者以外の車内見学ができません。

<自由見学>

【開催時間】 13:30~16:30



▲クハネ581形35号車

＜2026 年度下期「特別な車両公開」 予定＞

開催月	公開車両	特徴
10 月	583 系電車クハネ 581 形 35 号車	世界初の昼夜両用電車
11 月	24 系客車オロネ 24 形 4 号車	開放形の 2 段式寝台が特徴の 24 系客車の A 寝台車
12 月	100 系新幹線電車 122 形 5003 号車	0 系新幹線電車の後継車両として登場した車両
2027 年 1 月	EF52 形 1 号機	日本で最初に製造された大型電気機関車
2 月	500 系新幹線電車 521 形 1 号車	300km/h での営業運転を実現した車両
3 月	0 系新幹線電車 16 形 1 号車	初代新幹線電車のグリーン車両

※上記は予定であり、変更する可能性があります。詳細は決定次第、お知らせします。

おとなの学び講座
特別編

マイテ 49 形復元工事記念講演会「展望車とその時代」

当館所蔵のマイテ 49 形 2 号車は、1938(昭和 13)年に製造され、戦前には特急「富士」、戦後は特急「つばめ」や「はと」の展望車として活躍しました。特急列車の最後部に連結され、車内のソファなど豪華な車両であった「展望車」について、その歴史と活躍した時代背景についてお話しします。

- 【開催日】 10 月 10 日(土)
【開催時刻】 14:00 ※所要時間約 60 分
【開催場所】 本館 3 F ホール
【参加料】 無料 ※要入館料
【定員】 50 名 ※先着順、開催時刻 15 分前に開場
【講師】 小野田 滋氏(鉄道総合技術研究所アドバイザー)

※「京都鉄道博物館 おとなの学び講座スタンプカード」対象です。

まもなく展望車「マイテ 49 形 2 号車」復元工事完了。当館収蔵車両で
準鉄道記念物の展望車「マイテ 49 形 2 号車」を交通科学博物館で展示
されていた当時の姿に復元する工事を進めています。工事は 10 月上旬
完了予定です。楽しみにお待ちください。



小野田 滋(おのだ しげる)氏
1957 年愛知県生まれ。1979 年日本国有鉄道入社。分割民営化後は鉄道総合技術研究所、西日本旅客鉄道(出向)、海外鉄道技術協力協会(出向)などに勤務。NHK「プラタモリ」にも出演。著書に、『東京鉄道遺産』『関西鉄道遺産』(講談社ブルーバックス)など。工学博士、土木学会フェロー。

＜2026 年度下期「おとなの学び講座」 予定＞

開催日	テーマ	講師
10 月 10 日(土)	【特別編】「展望車とその時代」	小野田 滋氏(鉄道総合技術研究所アドバイザー)
11 月 19 日(木)	鉄道と建築	久保 奈緒子(学芸員)
12 月 17 日(木)	特別車両展示の 10 年	廣田 琢也(学芸員)
2027 年 1 月 14 日(木)	古代日本の交通史	藤田 友香里(学芸員)
2 月 11 日(木・祝)	京都駅開業 150 年	岡本 健一郎(学芸員)

※上記は予定であり、変更する可能性があります。詳細は決定次第、お知らせします。(3 月は開催しません。)

開館 10 周年記念「プチ解説 まめちしき 10!」

10 月のプチ解説は駅の窓口で指定席券等を発券する際に活躍していたマルスの機器をご紹介します。

- 【開催日時】 10 月 12 日(月・祝) ①12:00 ②14:00 ※所要時間約 15 分
10 月 31 日(土) ①13:30 ②15:30 ※所要時間約 15 分
【開催場所】 本館 2 F いまの駅
【参加料】 無料 ※要入館料
【参加方法】 開催時刻までに開催場所にお越しください。
【定員】 なし



▲マルス

＜2026 年度下期「プチ解説 まめちしき 10!」開催予定＞

開催月	内容
10 月	マルス
11 月	EF65 形 1 号機
12 月	151 系特急形電車(モックアップ)
2027 年 1 月	ワットの複動式蒸気機関
2 月	101 系通勤形電車(モックアップ)
3 月	回転変流器

※左記は予定であり、変更する可能性があります。
詳細は決定次第、お知らせします。

